ミニディスクロージャー誌

The Bank of Kyoto, Ltd. MINI DISCLOSURE

2018年9月 中間決算のご報告













目次

であいさつP.2
トピックス
P.3
業績ハイライト P.5
地域のみなさまとともに P.7
個人のお客さまへの取り組み
法人·個人事業主のお客さまへの取り組み P.]]
株式の状況·ご案内 P.13
プロフィールP.14
店舗ネットワーク

■表紙の写真

表紙では「I Love Kyoto キャンペーン」、

「I Love Shiga キャンペーン」ポスターをご紹介して おります。

"京都を愛するこころ"を広く人々の意識に育みたいとの思いから、1982年より「I Love Kyoto キャンペーン」を展開しております。また、滋賀県においても、「I Love Shiga キャンペーン」を2013年より開始しており、滋賀の豊かな自然景観や歴史的遺産、伝統文化などを幅広くご紹介しております。

- ① 秋の朱雀門 三千院(京都市左京区)
- ② 亥子祭 護王神社(京都市上京区)
- ③ 長安寺の秋(京都府福知山市)
- ④ 油日神社の紅葉(滋賀県甲賀市)
- ⑤ 小谷城戦国まつり(滋賀県長浜市)
- ⑥ 石山寺 秋月祭(滋賀県大津市)

ミニディスクロージャー誌 The Bank of Kyoto, Ltd. MINI DISCLOSURE

2018年9月 中間決算のご報告













京都銀行

ごあいさつ



みなさまには、平素より京都銀行をお引き立ていただき、まこと にありがとうございます。

さて、2018年度上半期のわが国経済は、相次ぐ自然災害が 企業の生産活動や個人・訪日外国人の消費を一時下押ししまし たが、総じてみれば緩やかな回復基調をたどりました。この間、企 業部門では、輸出・生産活動が一時的に弱含みましたが、好調 な企業業績を背景に能力増強や省力化などの設備投資が堅調 に推移したほか、原油高や原材料費・人件費の上昇を反映した

価格転嫁の動きが一部で進展しました。一方、個人消費は、雇用・所得情勢の改善が続いたものの、エネルギー 価格の上昇や根強い節約志向などから力強さを欠きました。期末にかけては、米中貿易摩擦問題や新興国通貨 不安による世界経済の下振れ懸念や、米国の利上げが与える影響への警戒感が高まる中で、期を終えることとな りました。

こうした中、銀行業界を取り巻く環境は、金融緩和政策が長引く中、社会構造の変化やお客さまの行動多様化などから、従来の伝統的な銀行ビジネスをただ踏襲するのではなく、お客さまの課題解決に資するコンサルティングを軸とした金融サービスへの転換や、デジタル社会の進展に対応した新たな顧客接点の構築など、思い切った変革が求められる時代となっています。

このような環境認識のもと、当行では、昨年5月に開業した京銀証券株式会社に続き、本年10月に銀行本体での信託業務の取り扱いを開始したことで、「銀行・証券・信託」の各サービスを当行の全店舗にてワンストップでお客さまに提供する、「総合金融サービス業」としての大きな一歩を踏み出しました。また、従来の銀行業務におきましても、生産性革新をキーワードにした諸施策を順次スタートさせ、店舗での事務を大幅に削減することで、お客さまからの相談に応じるスペースへと店舗の役割転換を進めるとともに、スマートフォンを活用したサービスの拡充をはじめデジタル化にも積極的に取り組んでまいります。

こうした変革に挑む一方で、当行の伝統ともいえる「健全堅実な銀行経営」を堅持することで、安心して取引できる地域金融機関として、みなさまの信認をなお一層高めつつ、グループ会社とともに地域の発展に持続的に貢献してまいりたいと思っております。

みなさまにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2018年11月

■信託業務の取り扱い開始

2018年6月に「信託業務の兼営認可」を取得し、同年10月より、「遺言信託」「遺言代用信託」「遺産整理業務」の取り扱いを始めました。これまでの「信託銀行へのお取次ぎ」という形と比べ、当行担当者がより長くお客さまに寄り添いサポートすることで、安心をお届けいたします。取り扱い業務の内容についてはP9をご覧ください。







■生産性革新の取り組み

●「電話受付センター」「融資集中室」の設置

お客さまから営業店への電話によるお問い合わせに、専担のオペレーターがお答えする「電話受付センター」を開設いたしました。お客さまからのお電話に対し、高品質で均質化された迅速な応対をおこなうことで、お客さまへのサービス向上を実現します。

また、営業店の事務を軽減するため、ご融資の事務を集中して行う「融資集中室」も設置しました。

こうした取り組みにより、営業店を「1人でも多く、1分でも長く、お客さまとお話しするための拠点へ」変えてまいります。



対 営業店と同じくはじめから 行員が応対します

> お問い合わせに迅速に お答えします



●タブレット端末での受付拡大

タブレット端末による、お客さまからの投資信託のお申し込みや住所変更手続きの受付を開始するとともに、銀行外で現金などをお預かりする際に、紙の帳面に代えてタブレット端末を活用することも始めました。

住所変更のお手続きでは、お客さまにご記入いただく箇所が少なくなり、お手続きにかかる時間が短縮できます。

■長浜支店開設

2018年11月26日に、コンサルティング機能強化を目指した「次世代型店舗」として、長浜市役所北隣にグランドオープンいたしました。新店舗では、生産性革新の取り組みによるバックヤードの省スペース化や金庫室をなくすことで生まれるスペースを、ご相談いただける応接ブースの拡充にあて、コンサルティング機能の強化に努めております。



「セミセルフ端末」 お客さまに、行員ととも に操作していただくこと で入出金・振込・公共料 金のお支払いなどがで き、お手続きにかかる時 間が短縮できます



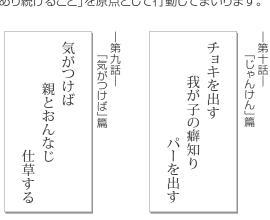
【新店舗所在地】長浜市八幡東町441-5(長浜市役所北隣)

■テレビCM「京銀 川柳劇場」に新篇追加 ~行員自作の川柳です~



川柳シリーズ初めての試みとして、行内で川柳を募集し、応募があった約3,400作品の中から2作品を題材に制作いたしました。

今後も、地域金融機関の使命である「地域のお客さまとの『なが――い、おつきあい。』ができる銀行であり続けること」を原点として行動してまいります。



そんなあなたと~♪ なが――い、おつきあい。



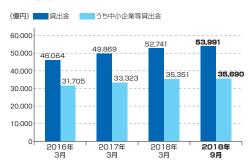
●預金・譲渡性預金



● (連結)経営利益・親会社株主に



●貸出金



● (単体)経常利益・中間純利益



■2018年度中間期(2018年4月1日~2018年9月30日)の業績について

残高項目では、預金・譲渡性預金残高は7兆8,598億円(期中340億円増加)、貸出金残高は5兆3,991億円(期中1,249億円増加)となりました。また、第6次中期経営計画の目標の1つである投資信託残高と京銀証券預かり資産残高の合計額は2,587億円(期中239億円増加)となりました。

収益面では、当行グループ全体での経常利益は169億円(前年同期比23億円増加)、親会社株主に帰属する中間純利益は120億円(前年同期比7億円増加)となりました。また、当行単体での経常利益は155億円(前年同期比20億円増加)、中間純利益は111億円(前年同期比2億円減少)となりました。

配当金につきましては、安定配当の継続を基本とする方針に基づき、中間配当は1株当たり30円、期末配当についても30円を予定しており、年間では60円を予定しております。

第6次中期経営計画(2017年度から3か年)

Timely & Speedy

~お客さまが必要とされるサービスを速やかに提供いたします~

2017年4月より、第6次中期経営計画「Timely & Speedy」を進めております。

本計画では、お客さまのこころを動かすサービスを日々重ねることで、「お客さまの期待に応える京都銀行」として、揺るぎない地位を確立し、京都銀行グループ各社とともに、大きく、力強く飛躍する3年間にすることを目指しております。

<メインテーマ>

コンサルティング機能の発揮~つなげる~

〈主要計数計画〉(計画最終年度)

• 預金+譲渡性預金残高:8兆円

● 投資信託+京銀証券預かり資産残高:5,000億円

総貸出金残高5兆7,00

:5兆7,000億円 • 当期純利益(連結)

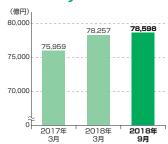
: 200億円以上

〈計画進捗状況〉(2018年9月30日現在)

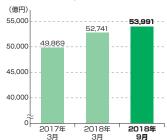
●預金・譲渡性預金

●貸出金

7兆8,598億円

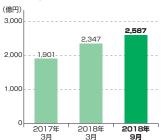


5兆3,991_{億円}



●投資信託残高+ 京銀証券預かり資産残高

2,587億円



地域のみなさまとともに

■SDGsへの取り組み

当行は、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念に掲げ、地域の産業育成や環境問題への取り組みなど、地域社会の発展を念頭においた企業活動をさまざまな形でおこなってまいりました。

2015年に国連サミットにて「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、社会的な関心が高まる中、地域社会の一員としての役割を引き続き果たしてまいります。

≪「SDGs」とは≫

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」として先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030年までに達成を目指す17の目標と169のターゲットが2015年9月に国連サミットにて採択されました。

本誌において、17の目標と関連する当行の取り組みには、該当する項目を表示しております。

SUSTAINABLE GOALS ERERISEA DO 17 OB B

















■環境問題への取り組み

当行では、「環境方針」や「第三次環境プラン」を定め、環境に配慮した営業活動をおこなっております。また、森林整備活動などの環境保全活動にも積極的に取り組んでおります。

●京都銀行の森林整備・育成活動

「京銀ふるさとの森」(京都市西京区の当行嵐山グラウンド内)、「京銀まなびの森」(京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス内)での育成活動や、「京銀ふれあいの森」(京都市北区の本山国有林内)での整備活動に取り組んでおります。



力をあわせて作業

間伐材でベンチも作りました



■地域社会・ステークホルダーへの取り組み

地域金融機関として、地域社会に密着したさまざまな事業活動を推進しております。





●「放ち鵜飼」プロジェクトを支援

宇治市の観光産業振興の取り組みとして、「宇治川の鵜飼」において、現在では途絶えてしまった綱を付けない「放ち鵜飼」を復活させるための、クラウドファンディングプロジェクト組成の支援をおこないました。



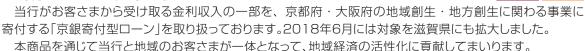
「宇治川の鵜飼」

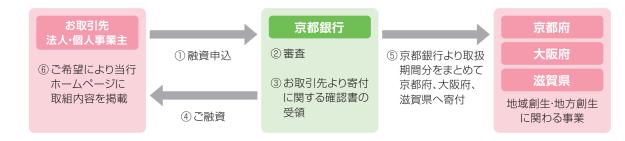
平安時代にすでにおこなわれていたとされる歴史と 伝統ある漁法で、宇治の夏の風物詩として親しまれ ております。

「放ち鵜飼」

日本初となる人工ふ化によるウミウ(海鵜)を使い、 国内で途絶えた追い綱(鵜飼の際に鵜匠と鵜を繋ぐ 綱)を使用しない鵜飼の復活を目指しております。 綱を付ける通常の鵜飼よりもさらに鵜と鵜匠の 信頼関係が大切になります。

● 寄付型ローンの取り扱い拡大





個人のお客さまへの取り組み~お客さまの多様なニーズに合わせた商品やサービスをご提案します~

8

●信託業務のご案内

当行では、「遺言信託」「遺言代用信託」「遺産整理業務」の3つの業務を取り扱っております。お気軽に営業店窓口までお問い合わせください。

「遺言信託」

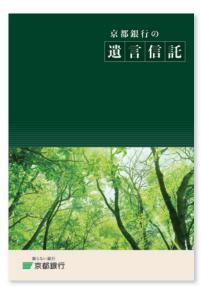
遺言信託は、遺言書の作成に関するご相談から遺言書の保管、相続発生後の 遺言の執行までの一連のお手続きをサポートさせていただくサービスです。 あらかじめ遺言書によって「誰に」「何を」相続させるのかを指定すること によって、将来の相続争いや面倒な遺産分割の話し合いを避けることも できます。

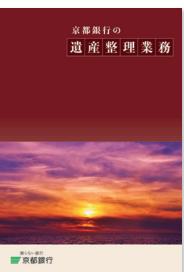


「遺言代用信託」

お客さまから信託されたご資金を、当行が元本保証の金銭信託で運用・管理し、ご相続発生時に簡便なお手続きで、あらかじめご指定されたお受取人さまに、ご指定された方法でお支払いいたします。

お客さまに万一のことがあった時に、遺されたご家族が安心して生活できるよう、お客さまの「想い」を今のうちから準備してみませんか?





「遺産整理業務」

遺産の調査から財産目録の作成、遺産分割協議書の作成、遺産分割手続きまでの一連のお手続きをサポートさせていただくサービスです。 相続に不慣れな方や、多忙で時間に余裕のない方などに代わって、煩雑な相続手続きを代行させていただきます。

8 MARRE



●スマートフォン向けサービスの拡大

普通預金・総合口座定期預金の口座開設ができるほか、24時間いつでも残高や入出金明細が確認できるスマートフォン向け「京銀アプリ」のバージョンアップをおこない、アプリに登録できる口座を、従来の「1口座」から「最大5口座 |まで拡大いたしました。

また、京銀ダイレクトバンキングのスマートフォンバンキングに「生体認証ログイン機能」を追加し、「会員番号」「暗証番号」「ログインパスワード」の入力無しでもご利用いただける機能を追加しました。

今後もお客さまの利便性向上をはかるとともに、より安心してご利用いただけるよう努めてまいります。





●桂川・長岡ローン営業部の開設

2018年7月、当行5か所目のローン営業部「桂川・長岡ローン営業部」を開設いたしました。一層積極的な営業展開を図るとともに、休日にもじっくりとご相談いただける体制となり、住宅の購入や建て替え・リフォームなどを検討されているお客さまにスピーディかつきめ細やかに対応してまいります。

<桂川・長岡ローン営業部>

【桂川拠点】

所在地: 向日市寺戸町八ノ坪117-2

(桂川支店内)

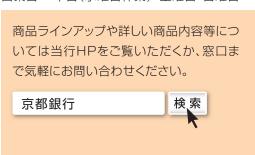
営業日: 平日(水曜日休業)・土曜日・日曜日

【長岡拠点】

所在地: 長岡京市開田3-2-39

(長岡支店内)

営業日: 平日(水曜日休業)・土曜日・日曜日





法人・個人事業主のお客さまへの取り組み



■お取引先のライフステージに応じた経営支援の取り組み

当行では、お取引先のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、お取引先の経営安定・成長発展を支援しております。







 事業拡大

 販路開拓

 海外進出

 ビジネスマッチング

●創業・新事業支援

創業企業やベンチャー企業、新しい事業分野への進出を検討されているお取引先に対し、京都銀行だけではなく、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」や「京銀輝く未来応援ファンド」、地方公共団体をはじめとする各種団体や企業などと連携してサポートをおこなっております。



「中小企業のための産学連携セミナー in 滋賀」



「京都スマートシティエキスポ2018」

●成長支援

広域に展開する当行の店舗ネットワークと情報網を活用し、ビジネスマッチングや各種イベントの開催によるお取引先の販路拡大などをサポートしております。

また、海外でのビジネスを検討・展開しておられるお取引先に対して、海外進出支援や現地調達・販路拡大を支援する商談会を開催するなど、海外事業のサポートも積極的におこなっております。



食関連事業者様向け「商談スキルアップセミナー」



食の大商談会「インフォメーションバザール in Tokyo 2018」

経営改善・ 事業再生支援

個別経営相談会

外部専門機関との連携

経営改善計画策定支援

(各種再生スキーム活用)



●経営改善・事業再生支援

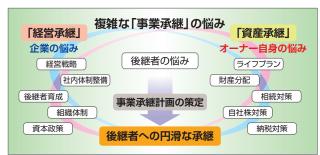
経営改善・事業再生が必要なお取引先に対し、経営課題を共有のうえ各種支援をおこなうことで、企業価値の向上に向けて取り組んでおります。

経営改善・事業再生支援の取り組みにおいては、地域の再生支援ネットワークおよび外部の専門機関との緊密な連携や各種の再生手法の活用により、経営改善計画の策定支援や金融機関の協調体制に基づいた金融支援の実施に積極的に取り組んでおります。



●事業承継・M&A支援

事業承継の悩みを抱えておられるお取引先に対するサポートとして、自社株対策や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の検討などをおこなっております。



また、後継者不足、業界の再編などにより事業 存続の悩みをお持ちのお取引先に対してM&Aに よる課題解決のサポートもおこなっております。

M&Aの取り組みに際しては、近畿2府3県、東京、愛知の広域な店舗網を活用した独自の情報提供に加え、多数の提携先と連携したサポートを実施しております。

これらの取り組みにより、質・量ともにお取引先のニーズに適ったご提案をおこなっております。

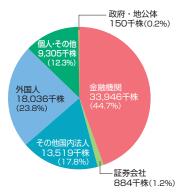
株式の状況・ご案内

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行済株式総数/75.840千株 株主数/9.355名

主要株主 (上位10名)	(千株)	(持株比率:%)
日本生命保険相互会社	3,033	4.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,899	3.82
東京海上日動火災保険株式会社	2,678	3.53
明治安田生命保険相互会社	2,500	3.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,190	2.88
京セラ株式会社	1,596	2.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・オムロン株式会社口)	1,528	2.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,422	1.87
THE BANK OF NEW YORK 133524	1,383	1.82
住友生命保険相互会社	1,318	1.73

株式の分布状況(所有者別)



■株式のご案内

●事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

●剰余金の配当基準日

期末配当 3月31日、中間配当 9月30日

●定時株主総会

毎年6月(定時株主総会の基準日 3月31日)

●公告方法

電子公告

ただし、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および京都新聞に掲載いたします。

●1単元の株式数

100株(2017年10月1日より100株といたしております)

株式事務取扱場所

株主名簿管理人(特別口座管理機関) 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 事務取扱場所 〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

(郵 便 物 送 付 先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

(各種お問合せ先) TEL 0120(094)777

各種お手続きについて

住所変更、配当金受取方法の指定、変更、単元未満株式の買取請求などのお手続きは次のとおりとなります。

- ※一般口座(証券会社の口座)に記載された株式
 - お取引の証券会社にお問合せください。

※特別口座(三菱UFJ信託銀行の口座)に記載された株式 上記の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

■会社概要

上記のほか、株式会社セブン銀行との提携による共同の店舗外ATM23.008か所



■グループ会社

連結子会社(8社)

名 称	主な業務内容
烏丸商事株式会社	不動産管理・賃貸業務、当行役職員への商品等斡旋業務
京銀ビジネスサービス株式会社	事務代行業務
京都信用保証サービス株式会社	信用保証業務
京都クレジットサービス株式会社	クレジットカード業務(DCVISA、DCマスターカード)
京銀カードサービス株式会社	クレジットカード業務(JCB、ダイナース)
京銀リース·キャピタル株式会社	リース業務、投資業務
株式会社京都総合経済研究所	経済調査·研究業務、経営相談業務
京銀証券株式会社	証券業務

持分法適用関連会社(1社)

スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社 投資運用業務

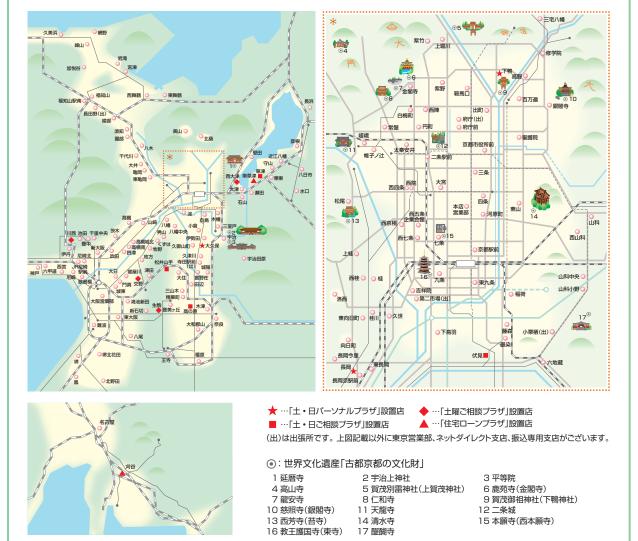
■店舗・ATMの設置状況

	店 舗	店舗外ATM
京都府	111か店	233か所
大阪府	31か店	35か所
滋賀県	14か店	36か所
奈良県	7か店	8か所
兵庫県	8か店	4か所
愛知県	2か店	_
東京都	1か店	_
合計	174か店	316か所

※店舗にはネットダイレクト支店、振込専用支店および出張所を含んでおります。 ※店舗外ATMにはステーションATMエキバンクを含んでおります。

店舗ネットワーク

(2018年11月26日現在)



2018年11月発行 発行 株式会社京都銀行 経営企画部 〒600-8652 京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地 TEL 075 (361) 2275 https://www.kyotobank.co.jp/